

2021年6月度：「ゴミ焼却量」「プラ混入率」「CO₂排出量」

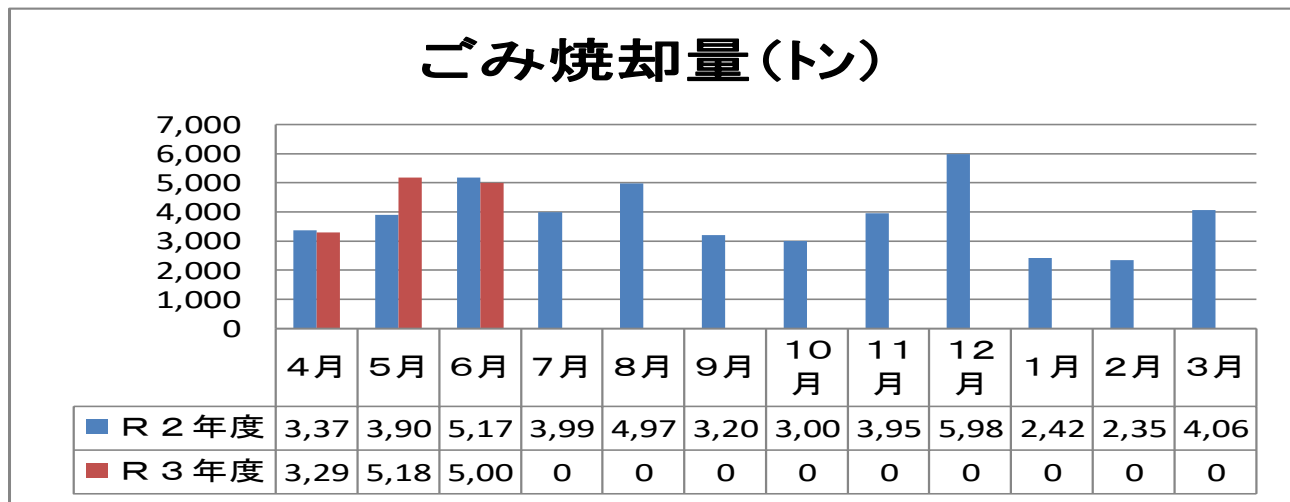
2021-8-13

温暖化防止ながれやま

可燃ごみ減量PJ

春田育男

1、 ゴミ焼却量

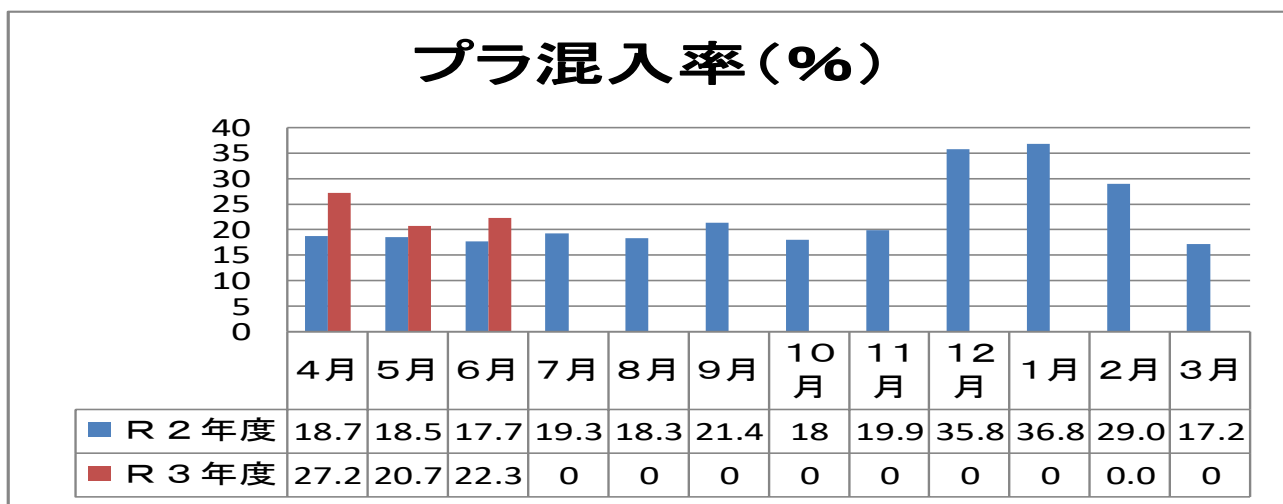


*2021年6月度のゴミ焼却量は、前年同月度より約3%減少している。

*6月度の稼働率は81%で3炉運転であった。(目標：2炉運転)

*6月までの累計(13,486 t)は、前年の累計(12,464 t)に対し約8%多い。

2、 プラ混入率



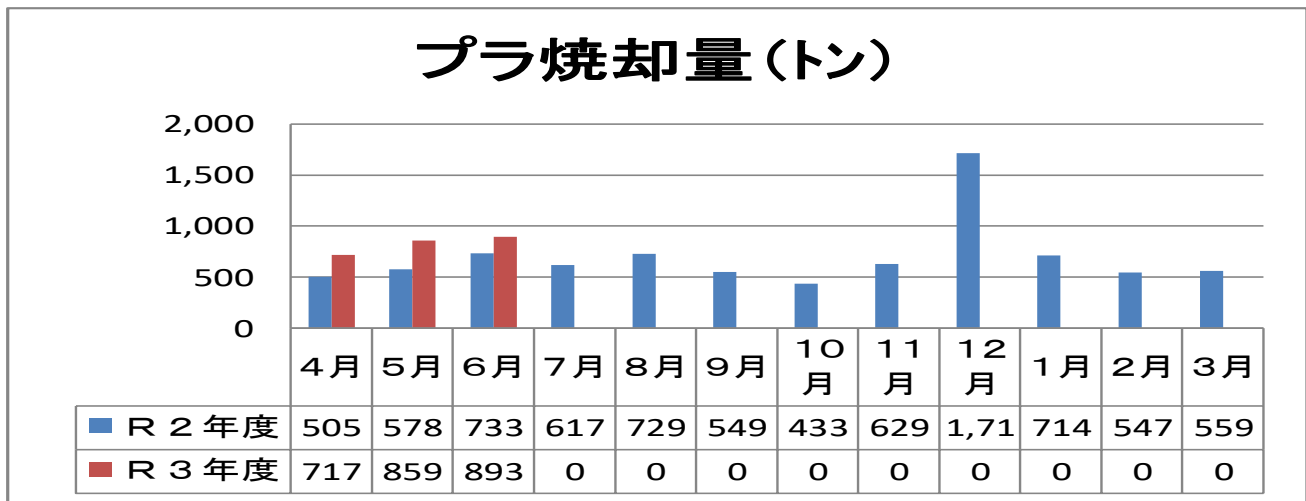
*2021年6月度のプラ混入率は、前年同月より17%増加している。

*6月までの平均プラ混入率(23.4%)は、昨年度の平均(22.6%)に対し4%多い。

*プラ混入率は、20%以下を目標にしたい。

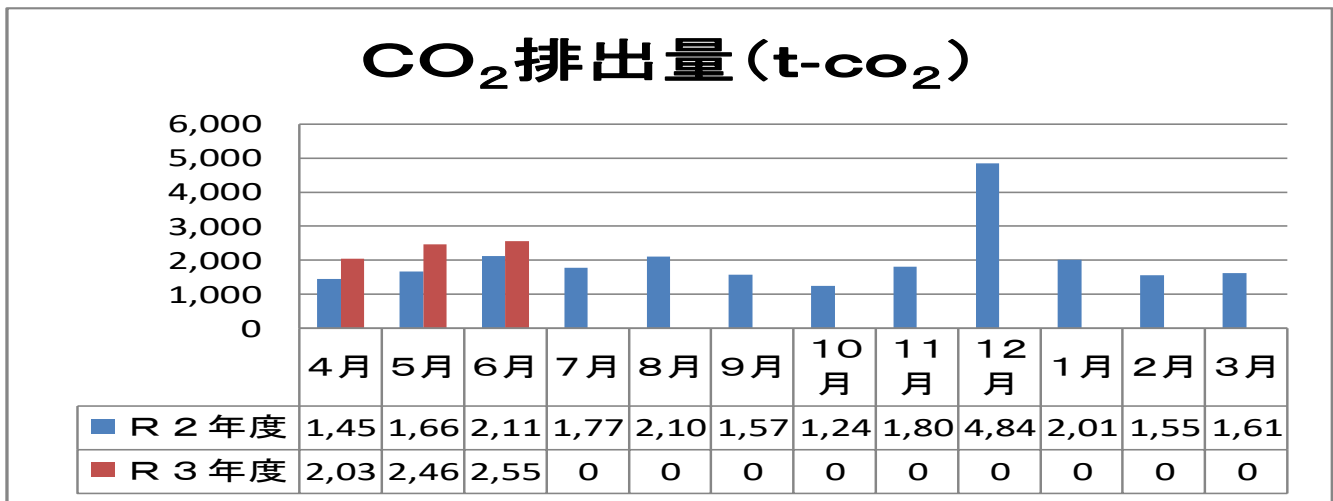
3、プラスチック焼却量

プラスチック焼却量＝ゴミ焼却量×プラ混入率×プラ水分含有率（80％）

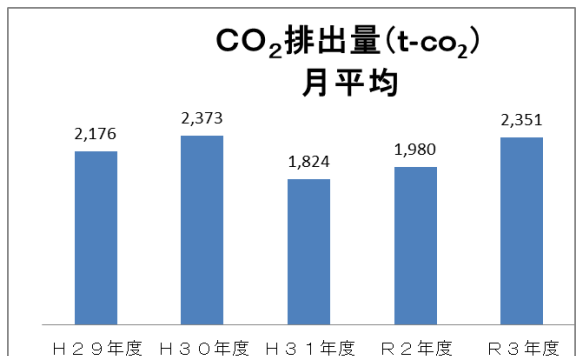


- *2021年6月度のプラ焼却量は、前年同月と比べ12%増加している。
- *6月までの累計（2,469 t）は、前年（1,847 t）に対し36%増加している。
- *プラ混入率が増加している事による。

4、CO₂排出量（t-CO₂）



- *2021年6月度のCO₂排出量は、前年同月に比べ12%増加している。
- *6月までの累計（7,054 t）は、前年累計（5,235 t）に対し35%増加している。



R3年度は6月までの月平均です。

（注）流山市クリーンセンター全体からのCO₂排出量は、上記数量に下記を加えた値となる。

- ①購入電力量に伴うCO₂排出量
- ②燃料（灯油、LPG、軽油など）使用量に伴うCO₂排出量

CO₂排出量を削減する為には

- ・可燃ごみの減量
- ・プラ混入率の低減

第4次流山市温暖化対策実行計画は、H30年（2019）を基準年度とし、R7年度（2025）までに6.8%削減を目標としています。

以上